

Title	藤林敬三博士著作目録
Sub Title	A bibliography of the writings of the late Dr. Keizo Fujibayashi
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1963
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.56, No.6/7 (1963. 7) ,p.676(208)- 683(215)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	藤林敬三博士追悼特集
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19630701-0208">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19630701-0208</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 藤林敬三博士著作目録

## 一 著 作

- 『資本主義産業と技術の問題』(世界経済問題講座) 春秋社 昭和八年
- 『経済心理学』 東洋出版社 昭和一〇年
- 『経済心理学』(慶応義塾大学講座経済学) 慶応出版社 昭和一二年
- 『労働科学』(現代経済新書第四部) 慶応出版社 昭和一五年
- 『労働者政策と労働科学』 有斐閣 昭和一六年一二月
- 『労働者政策』(慶応義塾大学講座経済学) 慶応出版社 昭和一七年
- 『労働者政策の基本問題』 慶応出版社 昭和一八年一二月
- 『勤労と生活』 慶応出版社 昭和一九年
- 『勤労者の配置転換』(戦後社会政策研究資料(一)) 財団法人協同会 昭和二〇年九月(謄写刷)
- 『社会保障制度—英国社会保障への道』(F・ラフィット著 藤林敬三、角田豊共訳) 好学社 昭和二四年
- 『労働者教育の諸問題』(末弘重夫共著) 労働文化社 昭和二四年四月
- 『労資関係論』 経営評論社 昭和二四年五月
- 『わが国労働組合の課題と特質』 労務行政研究所刊 昭和二四年一〇月
- A Bird's-Eye View of the Labor Movement in Postwar Japan, with Special Reference to Labor-Management Relations. Nihon Tai-heiyo Mondai Chosakai, Tokyo, 1954.
- 『労働と経済—雇用と失業—』(労働通信講座(五)) 兵庫県商工労働部労政課 昭和三三年四月

## 二 編 纂

- 『賃金論』(労働大学通信講座) 有信堂 昭和三三年五月
- 『日本の労資関係』(レーヴィン著、藤林敬三、川田寿共訳) ダイヤモンド社 昭和三四年一二月
- 『今後の労使関係』(第一〇回通信労働教育講座) 北海道労働部編 昭和三五年三月
- 『生産性と労資関係』(生産性労働大学通信講座テキスト) 日本生産性本部労働部 昭和三六年
- 『社会問題辞典』(藤林敬三監修、田畑太郎編集) 労働文化社 昭和二三年
- 『社会経済辞典』 東洋書館 昭和二四年三月
- 『労働用語辞典』 労働文化社 昭和二四年四月
- 『労働組合保障—クロースド・ショップの問題』(藤林敬三、序文、井原礼著) 慶応出版社 昭和二四年五月
- 『改正労働法に基づく労働協約の詳解』(藤林敬三監修、労働文化研究所編) 教育資料社 昭和二四年九月
- 『社会労働問題辞典』(中央労働学園大学社会労働問題調査所編輯、末弘敬太郎、藤林敬三、大河内一男監修) 実業之日本社 昭和二四年一二月
- 『労働教育の詳解』(藤林敬三監修、日本労政協会編) 教育資料社 昭和二五年
- 『賃金の理論と実務』(大河内一男共編) 労働法学研究所 昭和二八年四月
- 『労働』(毎日ライブラリー) 毎日新聞社 昭和三〇年三月
- 『退職金と年金制度』 ダイヤモンド社 昭和三一年一二月
- 『交通部門に於ける争議』(労働争議調査会編、戦後労働争議実態調査(III)) 中央公論社 昭和三二年
- 『新しい賃金体系の在り方』 ダイヤモンド社 昭和三三年一月
- 『労働争議と新しい労使関係』 ダイヤモンド社 昭和三三年八月
- 『化学工業の争議と組合運動』(労働争議調査会編、戦後労働争議実態調査(VIII)) 中央公論社 昭和三三年九月
- 『通信事業の争議と組合運動』(労働争議調査会編、戦後労働争議実態調査(XIV)) 中央公論社 昭和三四年九月

ダイヤモンド社 昭和三五年

〔中小企業勞使關係双書、一〕（中山伊知郎・藤林敬三監修）

工業化と経営者／国際比較研究（ハーピソン、マイヤーズ著、藤林敬三監修、川田寿、久野桂訳）  
ダイヤモンド社 昭和三六年八月

三  
論  
文

シュパンの経済学方法論の根本思想 三田学会雑誌二〇卷一〇号 大正一五年一〇月

国富論の根本思想に就いて  
三田学会雑誌二二卷三号 昭和二年三月

科学的管理法と産業心理学  
三田学会雑誌二卷一〇号  
昭和二年一〇月

労働科学の出发点 能率問題に対する一批評 三田学会雑誌二卷五号 昭和三年五月

労働時間問題 三田学会雑誌二二卷九号 昭和三年九月

精神技術学の危機 ソヴェート・ロシアに於ける精神技術学に就いて 三田学会雑誌二六卷一〇号 昭和七年一〇月

三田学会雑誌二七卷五号 昭和八年五月

ソヴェート五ヶ年計画の技術上の諸問題  
慶応義塾産業研究会『世界経済戦と我国産業の動向』  
昭和九年二月

ソヴェート五ヶ年計画とその技術論 三田学会雑誌二八卷三号 昭和九年三月

精神技術學に關する若干の新刊書の紹介と批判  
三田学会雜誌二八卷四号  
昭和九年四月

能率心理学と人間技術学  
三田学会雑誌二八卷一〇号  
昭和九年一〇月

三田学会雑誌二九卷五号 昭和一〇年五月

学生生活の思想的方面の一調査——学生生活調査第二報告 奥井復太郎共著 三田学会雑誌二九卷一〇号 昭和一〇年一〇月

三田学会雑誌三〇卷一号 昭和二年一月

發明の社会学 三田学会雑誌三〇卷三号 昭和二年三月

経営社会学・経営社会政策・労働者心理学 三田学会雑誌三〇卷三号 昭和二十一年三月

手工業徒弟並に青年農業労働者に関する労働者心理学の一研究  
三田学会雑誌三〇巻五号  
昭和十一年五月

三田学会雑誌三〇卷一―号 昭和二年一月

技術の進歩と失業——J. V. Birck と E. Lederer の見解に就いて 三田学会雑誌三〇卷一二号 昭和十一年一二月

アルフレット・ケラーの労働者解放理論 三田学会雑誌三一巻六号 昭和二年六月

労働者心理学の体系概観 三田学会雑誌三二卷一〇号 昭和二年一〇月

前世紀後半の高賃銀論 三田学会雑誌三四卷一号 昭和十五年一月

八時間労働論と労働時間最適限論の抬頭 三田学会雑誌三四巻五号 昭和一五年五月

工場精神と勞務管理 三田学会雜誌三四卷九号 昭和一五年九月

労働者政策の基本問題  
三田学会雑誌三四卷一〇号  
昭和十五年一〇月

吾国に於ける労働移動の研究——特に先きの欧州大戦当時の労働移動現象に就いて  
三田学会雑誌三五卷三号 昭和一六年三月

フリーダ・ウンダーリツヒの労働生産力論 三田学会雑誌三五巻五号 昭和一六年五月

工場精神と労務管理 産業管理一卷 昭和一六年五月

吾国工鉱業労働者の労働移動の研究 特に前世界大戦後、満州事変の勃発に至るまで 三田学会雑誌三五卷八号 昭和一六年八月

労働移動の概念に就いて 三田学会雑誌三五卷一 号 昭和一六年一月

戦時工業業務統制の発展  
工業評論 昭和十七年一月

労働生産性の最適基本状態  
医事公論第一五三号  
昭和一七年二月

労働生産性と戦時労働者政策の方向転換  
社会政策時報二五八号  
昭和一七年三月

労働生産性向進の科学的基準  
統制経済  
昭和一七年三月

明治三、四十年代に於ける労働者の移動に就いて 歴史と生活一五巻二号 昭和一七年三月

不可避的労働移動に関する一考察——吾が国工鉱業労働者中の死傷病生産脱落者に就いて 三田学会雑誌三六卷五号 昭和一七年五月

佐久間貢一氏の労働者政策的見解に就いて(一)・(二) 歴史と生活五卷三号・四号 昭和一七年六月・一〇月

戦時労働者政策の意義  
理想日本  
昭和一七年七月

經營労働者政策——労働生産の高揚と経営労務管理の方向——  
社会政策時報第二六四号 昭和一七年九月

三田学会雑誌三六卷一〇号 昭和一七年一〇月

労働移動問題に対する明治末期に於ける吾が国政府の関心に就いて 三田学会雑誌三六卷一號 昭和一七年一月

藤林敬三博士著作目錄

- 労働の主観的態度 科学主義工業 昭和十七年二月
- 労働科学の任務 労働科学の一試論 労働科学同攻会報告第二輯『労働・生活・労働科学』長門屋書房 昭和十八年三月
- 皇国勤労観と経営労働者政策 社会政策時報二七二号 昭和十八年五月
- 厚生問題に関する最近の若干の文献に就いて 三田学会雑誌三七卷五号 昭和十八年五月
- 厚生問題と労働者政策 厚生問題二七卷六号 昭和十八年六月
- 明治二十年代に於けるわが紡績労働者の移動現象に就いて 三田学会雑誌三七卷七号 昭和十八年七月 (明治史料研究連絡会編『明治前期の労働問題』補巻I お茶の水書房 昭和十五年二月に再録)
- フリーダ・ウンダーリッヒの労働生産力論を巡って―再論― 国際経済研究四卷八号 昭和十八年八月
- 最適労働時間論 戦時社会問題叢書『労働論』大同印書館 昭和十八年九月
- 勤労意志の問題 統制経済七卷六号 昭和十八年十二月
- 賃銀問題の帰趨―能率賃銀制度に対する批判― 社会政策時報二八一号 昭和十九年二月
- 労働統制の発展と心理学の問題 現代心理学第八卷『産業心理学I』河出書房 昭和十九年三月
- 労働者政策と人口問題 社会政策時報二九一号 昭和二十一年一月
- 経営協議会を担ふもの 労働評論 昭和二十一年八月
- 人口問題と失業問題 職業問題研究一卷一号 昭和二十一年十二月
- 結核対策の社会的可能性 医学と民生四号 昭和二十一年十二月
- 労働者教育について 労働問題研究四号 昭和二十二年一月
- 組織労働の新理念 東洋経済講座第十二輯『組織労働の新方向』昭和二十二年四月
- 組合指導者論 労働問題研究九号 昭和二十二年六月
- 労働組合の大衆的基底 労働問題研究一六号 昭和二十三年二月
- 労働調査のために 民族文化調査会編『社会調査の理論と実際』青山書院 昭和二十三年七月
- わが社会保障制度と生活保障体制(上)―わが国における生活保障体制の特質について― 三田学会雑誌四一卷八号 昭和二十三年八月
- 労働組合 社会学大系5『職業と組合』国立書院 昭和二十三年九月

- わが社会保障制度と生活保障体制(下)―わが国における生活保障体制の特質について― 三田学会雑誌四一卷九号 昭和二十三年九月
- 職階給制をめぐって 賃金と生計費二二号 昭和二十四年三月
- 公益事業における争議権について 公益事業研究一卷二二号 昭和二十四年七月
- 失業保険と生活保障法 社会事業第三二卷六号 昭和二十四年七月
- 労働・労働力・労働生産性 中央労働学園大学社会労働問題調査所編『社会労働問題辞典』昭和二十四年十二月
- 社会保障制度の一つの問題 社会保険時報二四卷八号 昭和二十五年八月
- わが国失業現象の特質について 三田学会雑誌四三卷五号 昭和二十五年十一月
- 労働と社会保障 健康保険組合連合会編『社会保障年鑑(1963)』東洋経済新報社 昭和二十六年十二月
- 低賃銀と日本の家族制度 経済評論 昭和二十七年五月
- わが国労使関係の特質と潜在的過剰雇用について 職業研究 昭和二十八年一月
- 労使関係と賃金闘争 『賃金の理論と実務』昭和二十八年四月 労働法学会研究所
- 労務管理と労働組合 労働法懇談会専門講座『労働法』第三集 如水書房 昭和二十八年一〇月
- 低賃金論 理論経済学四卷三四号 昭和二十八年十一月
- ソーシャル・ダンピング論の再燃 社会政策学会編『賃金、生計費、生活保障』有斐閣 昭和二十八年十二月
- 労働問題 経済同友会編経営基礎講座『労働問題』ダイヤモンド社 昭和二十八年十二月
- 大企業労働者の動向 職業研究 昭和二十九年三月
- わが国における医師の技術料に関する若干の基本的考察 社会保険時報二八卷三・四号 昭和二十九年四月
- 労働時間問題の現代的意義 三田学会雑誌四七卷五号 昭和二十九年五月
- 最近の賃金争議の動向と妥結状況 労働省労働基準局給与課編『賃金合理化の方向』(賃金制度改善シリーズ第三集) 労働法令協会 昭和二十九年六月
- 社会政策 『労働』毎日新聞社 昭和三十一年三月
- 労働組合 Trade Union 『経済学大辞典』第一卷 東洋経済新報社 昭和三十一年六月
- わが国労働関係の特質について 討論労働法四四号 昭和三十一年十一月

労働問題は本来国際的なもの 世界の労働 昭和三〇年一月二月  
 わが国の労務管理の途 労務管理五〇号 昭和三二年七月  
 最近の労働移動について 職業研究十(七) 昭和三一年七月  
 労資関係の歴史的発展とわが国の労資関係の特質 三田学会雑誌四九巻九号 昭和三一年九月  
 中小企業と労働法——最低賃金法と労基法に関連して——討論五四号 昭和三一年九月  
 老齢保障の意義に関する一考察 『退職金と年金制度』ダイヤモンド社 昭和三一年十二月  
 労使関係における協力問題 討論労働法六一号 昭和三二年四月  
 ストライキの損益計算 近代経営二(三) ダイヤモンド社 昭和三二年六月  
 わが国における最低賃金制をめぐる諸問題 社会政策学会編 社会政策学会年報五集『最低賃金制』有斐閣 昭和三二年七月  
 講座・調停と仲裁(その一) 討論労働法六六号 昭和三二年九月  
 講座・調停と仲裁(その二) 討論労働法六七号 昭和三二年一〇月  
 わが国における労使協議制の問題 三田学会雑誌五〇巻一〇・一一号(合併号) 昭和三二年一〇月  
 生産性向上と労使関係 生産性講座四『生産性と労使関係』ダイヤモンド社 昭和三二年十二月  
 わが国における賃金問題の性格 東洋経済新報社編『賃金・退職金をめぐる法律問題』昭和三二年十二月  
 賃金はどのように決められるか 『新しい賃金体系の在り方』ダイヤモンド社 昭和三三年一月  
 国民年金の方途と問題 健康保険組合連合会編『社会保障年鑑』(1958) 東洋経済新報社 昭和三三年二月  
 賃金問題における労働組合の意義と役割 労務管理七一号 昭和三三年四月  
 新しい労使関係の一つの方向 『労働争議と新しい労使関係』ダイヤモンド社 昭和三三年八月  
 わが国の労使関係——企業の内外 中山伊知郎博士還暦記念論文集『経済の安定と進歩』東洋経済新報社 昭和三三年九月  
 最低賃金制の経済的意義 世界の労働 昭和三三年十二月  
 労使協議に関する問題 三田学会雑誌五二巻二号 昭和三四年二月  
 工業化の発展と労働——アメリカ大学間共同研究について——月刊労働問題 昭和三四年四月  
 通信事業における労働と組合運動の特質 戦後労働争議実態調査XIV『通信事業の争議と組合運動』(佐藤鬼一郎共著) 昭和三四年九月

公共企業体とその労使関係 日本労働協会雑誌七号 昭和三四年一〇月  
 故堀江掃一先生の労働組合論 慶応義塾創立百年記念『日本における経済学の百年』下巻 日本評論新社 昭和三四年一〇月  
 明治二十年代におけるわが紡績労働者の移動現象 明治史料研究連絡会編『明治前期の労働問題』補巻I 御茶の水書房 昭和三五年二月  
 月(三田学会雑誌論文再録)  
 戦後社会保障の歩み、失業保障 健康保険組合連合会編『社会保障年鑑』(1960) 東洋経済新報社 昭和三五年二月  
 社会保障制度の現状と問題点 『講座・社会保障』第四巻『日本に於ける社会保障制度の現実』昭和三五年三月  
 わが国の労使関係と労使協議制 三田学会雑誌五三巻六号 昭和三五年六月  
 労働組合と労働者 『経済主体性講座』第四巻 社会II 中央公論社 昭和三五年七月  
 労働組合民主主義——労働者意識の構造分析—— 日本労働協会雑誌一八号 昭和三五年九月  
 産業民主主義におけるイギリス型とドイツ型 井藤半弥博士退官記念論文集『社会政策の基本問題』千倉書房 昭和三五年十一月  
 労働組合理論の考え方 日労研資料五〇九 三六年五月  
 労働問題をめぐる回顧と展望 生産性一七九号 昭和三七年一月  
 わが国の労働争議の特質 日本労働協会雑誌三五号 昭和三七年二月

なお、最近の論文を数篇まとめ、病床で若干加筆されたものは、慶応義塾大学産業研究所叢書『労資関係と労資協議制』(仮題)(ダイヤモンド社)として近く発刊される予定である。

このほか一般評論、随想等はきわめて多いが、『還暦記念論文集』にのせる著作目録を作った際、藤林教授の御指示によって割愛したため、今回も、その原則にしたがった。(井村)